

## 第1回しまね産業活性化戦略会議知事挨拶

知事の溝口でございます。4月30日に知事に就任いたしまして、約1カ月強推移をしております。知事になりましていろんな政策課題に取り組んでおるところでございます。

知事選出馬を表明して以来、半年強になりますが、島根県の各地を回りまして各地の事情を見たり御意見をお伺いしたりしておりますが、島根県、やはり少子高齢化が進んで人口の減少が起こっておるわけでございます、やはりこういう課題に対処していくためには、島根の中で産業が興り、雇用が拡大をする、これが必須の条件でございます。

私は、県政の当面の最重要課題は産業の振興であるということで、これを政策の第一に掲げておるところでございます。島根県、澄田知事のもとで産業振興、いろんな努力をされておられます。隣におられます佐々木先生、矢野委員の御意見、御指導もいただきまして、いろんな面で産業振興に取り組んでおるわけでございます。産業振興は、言うはやすく行うはかたしでございます。私もそこら辺はよく承知をしておるわけですが、ぜひこういう機会、こういう場を設けまして、民間の企業活動の第一線で働いておられる皆さん、あるいは大学等で人材を育ててる教育関係の皆さん、いろんな方の御意見をよくお聞きいたしまして産業の振興に当たっていきたいということでございます。産業のビジョンをつくるというよりも、むしろ産業振興を行うために具体的に戦略的に何をしたらいいか、実践的なアイデア、お考えを皆様方からお聞かせいただければ大変ありがたいと思っておるわけでございます。秋ぐらいまでに、皆様お忙しゅうございますから3回ぐらいの会合を開かせていただきまして、そういう実践的な分野での御意見、御助言をいただいて、それを取りまとめて公表もし、そういうものに基づいてまた実際の活動をしてまいりたいと思っております。

県下を回りまして私ずっと感じたわけでございますが、なぜこの島根が全国的な産業の発展からおくれたかということもいろいろ考えてまいりましたが、やはり大都市のマーケットと遠かったと。山や川や分断をされまして、情報、人の交流、物の交流、非常に難しい状況があったということでございますが、近年、そこら辺はまだまだ不十分でございますけれども、随分改善をしてきてると思えます。選挙の活動の中で各地を回りまして感ずるところは、やはり道路がよくなったようなところには、山陽側からの工場なども随分山の奥でありまして出てきておるわけでございますし、それから島根県の人々、皆豊かな自然の中に住んでおられ、昔から粘り強くまじめに働く人でございます、これも島根の強みでございます。そういう意味でこの島根の強みを生かしながら産業振興に当たっていく、そのためのお知恵をおかりしたいというのがこの会合の目的でございます。皆様方から忌憚のない御意見をちょうだいいたしたいと思えます。

そういう意味におきまして、きょうは島根県としてどういう産業振興をどういう体制でやってきたかというようなことも最初にお話を申し上げまして、それから議論に移りたいと思っております。

お忙しい皆様本当にたくさんお集まりいただき、まことに感謝しております。何とぞよろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。